

Best of 車両管理賞

令和2年5月～
令和2年7月の3ヶ月間対象

★今回のBest of 車両管理賞は小林 勉さんに決定いたしました！！★

小林さんに：どのような事を気をつけていましたか？
質問 またどのような努力をしましたか？

小林さん：夏の日中の洗車は、水滴が残るとシミになりやすい為、拭き取りをしてから出庫しました。
帰社時は、その日についた汚れを流してから、車庫入れをしました。

《社長より》 毎日出庫前のキャビンの雑巾がけや、帰社してからの洗車に対してのベストオブ車両管理賞です。
毎日行おうとする心掛けが何よりも素晴らしい。この行為がやがて自分にプラスとなり返ってくるでしょう。

Best of 燃費賞

令和2年5月～
令和2年7月の3ヶ月間対象

★今回のBest of 燃費賞は塩畠 孝幸さんに決定いたしました！！★

塩畠さんに：燃費向上に向けてどのような事を気をつけていましたか？
質問 またどのような努力をしましたか？

塩畠さん： Best of 燃費賞を受賞した方々のコメントを参考にして、急発進、急減速に気をつけ、速度を出来るだけ一定に保つように心掛けました。
気温の低い朝などは、できるだけエアコン使用を控え、休憩中待機中などはアイドリングストップを心掛けました。これからも低燃費などを心掛けて、安全運転で仕事をしたいと思います。

《社長より》
塩畠くんの「謙虚」な姿勢が形になり、結果として現れましたね。塩畠くんも過去の受賞者の方を参考にし燃費向上しました。この様な日々の積み重ねが、その人の人生を変えていくわけです。勉強になります。ありがとうございました。

【編集後記】

群馬でのコロナ患者が600人を越し、これからどのように暮らしていくべき良いかと、不安も少し落ち着き、Withコロナでニューノーマル時代に入り、マスク着用と手洗いは必須の生活の中で、コロナウイルスによって私達の生活に於いて、大事なことや、不用なことが一変してしまったことが実感できるようになりました。そうすると、今までの価値観も変わり、物質文明が変化し、21世紀は“心の時代”と言われましたが、精神性、心の時代に本当に変化したように感じられるのは、皆さんも同じではないでしょうか？

代表 黒澤美恵子

Jump Hidaka.co.

2020年10月 秋号 NO. 223

◆コミュニケーション◆

今回は趣きを変えて「コミュニケーション」について触れてみたいと思います。国語辞典によると、「コミュニケーション」とは、”ことば、文字などによって、たがいに思想・意志を伝達すること”とあります。「コミュニケーション」の基本、話し方の要素、効果については次のとおりです。管理者にも共通することです。

- ① コミュニケーションの基本
話し方、聞き方、あるいは書き方、読み方といった基本行動に気を配ることが大切です。
日常行動の中でコミュニケーション活動は、欠くことのできないものです。
- ② 話し方の三要素
○誠実であること。～わかりやすく本心で話す。
○熱意をもつこと。～熱心な気持ちで話す。
○技能を考えること。～わかりやすく話す方法を考える。
- ③ 話の効果アップ
○目的をつかんだ話し方
目的は大切です。「何のために話をするのか」を予め十分に検討しておくことが大切です。
○話す態度に気を付ける
話しあは話す内容よりも話し相手の態度による影響が大きい。「話しあは目で聞く」と言われています。態度には常日頃気をつけたいものです。
○意見を引き出す
話しあは情報伝達の場合もあるが、特に管理者は、現場の人達の意志を引き出しながら納得、理解させ行動を促進させることにある。そのためにそれぞれの意見を全員で共有することが大切です。

今月の一言!! **『素直な心をもつ』**

素直な心とは、自分自身のいたらなさを認め、そこから努力するという謙虚な姿勢のこと。能力のある人や気性の激しい人、我の強い人は、往々にして人の意見を聞かず、反発してしまう。本当に伸びる人は素直な心を持って、人の意見を聞き、常に反省し、自分自身を見つめられる。自分にとって耳の痛い言葉こそ、本当は自分を伸ばしてくれるものである。

つまり、この姿勢をもった2人がBest of 車両管理賞と燃費賞を受賞した訳です。👏👏